

# 平成30年度 認知症地域支援推進員 活動報告書（1）

（高槻市）

# 認知症サポーター養成講座

## 地域住民



地域住民向けでは認知症の人と共に暮らすための方策を考えるグループワークを行いました。

## 小学校



小学4年生を対象に、高齢者疑似体験や、学校外で行う安心声かけ訓練を組み合わせて行いました。

## 上級講座編



認知症サポーターのスキルアップ講座として「認知症知って納得サポーター術」講座を開催しました。



今年度は高槻市で認知症キャラバン・メイト養成講座を開催し、新しく43名の仲間が増えました。これからますます認知症サポーター養成講座の開催が増え、さらにステップアップし、具体的活動につなげていく予定です。

高槻市の認知症サポーターが20,000人を超えました。



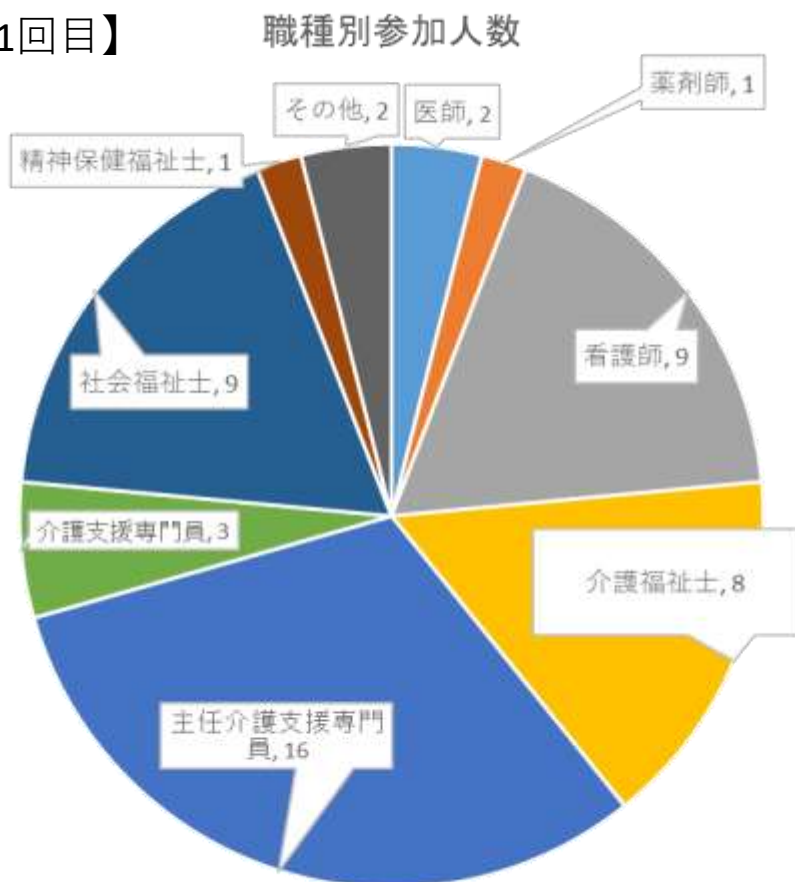
受講された方にピンバッチを贈呈

# 認知症ライフサポート研修

【年2回開催】 平成30年6月 高槻全体を対象（主任介護支援専門員法定外研修対象）  
平成30年9月 高槻北圏域を対象

4時間のカリキュラムでは、参加することが難しいため3時間に変更して開催しました。  
クリニックの医師等にご参加いただけるよう午後休診が多い曜日で設定をしました。

## 【第1回目】



多職種にご参加いただき、たくさんの感想をいただきました。

- ・顔の見える関係でディスカッションを重ねていくことでお互いの専門職を理解できると思った（看護師）。
- ・地域支援の重要性を切に感じました（介護福祉士）。

## 認知症ケアパスの活用

既存のもの（左）は、認知症サポーター養成講座などでも配布しました。

来年度は認知症の本人のためのガイドを作成する予定で話をすすめています。



## ソフトボール大会 in たかつき



「ソフトボールはよくやったな」と楽しそうに話す方の声から開催することになった企画です。若年性認知症の方、高齢者、障がい者など、運動を通して交流を図りました。



## 若年性認知症への理解を深める講演会を 高槻市で開催

平成30年7月22日（日）

「若年性認知症の本人が抱える想い、そして伝えたいこと」

おれんじドアも～やっこなごや代表 山田真由美さん

「当事者が変える地域」

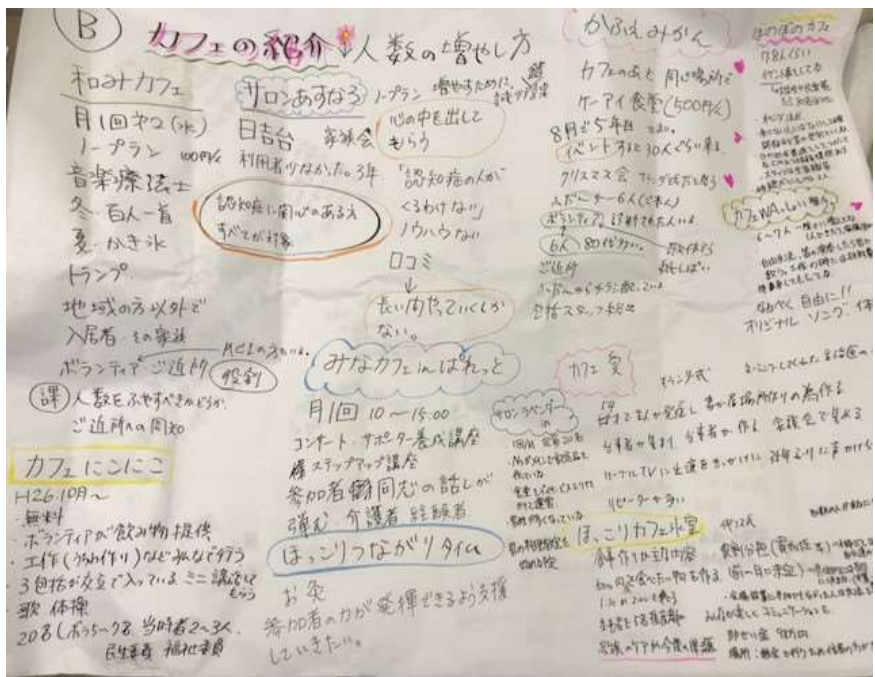
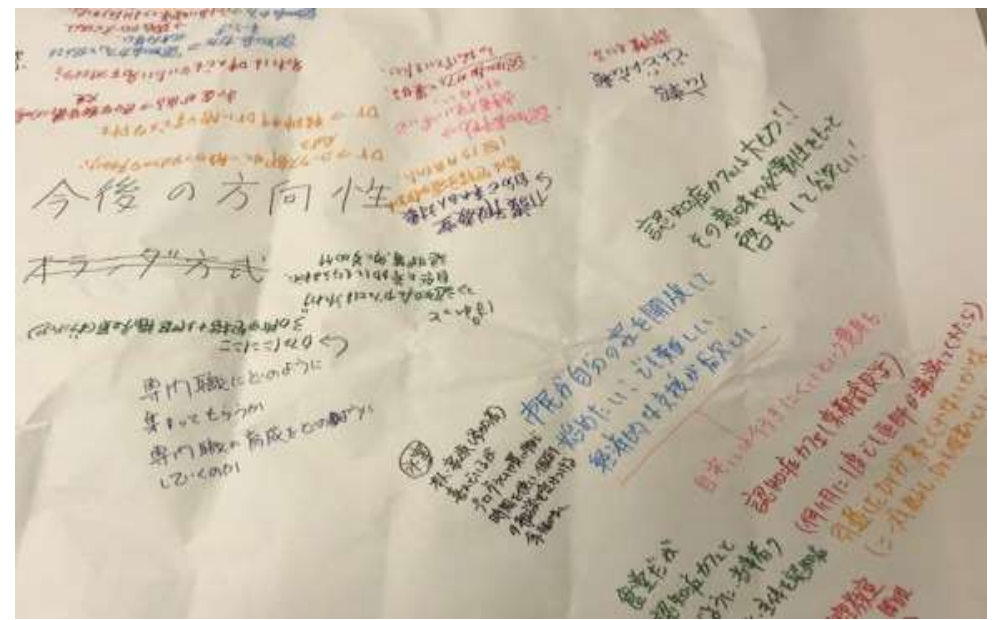
名古屋市認知症相談支援センター 鬼頭史樹さん



# たかつきカフェ（認知症カフェ）

現在高槻市では10か所を超えるたかつきカフェが開催されています。内容などについては運営者が主体となり、それぞれ独自性を出しながら開催されています。

今年度は初めてカフェ同士の交流の機会を持ち、総合紹介の今後の方向性等について話し合いました。



## 認知症の人と家族のための情報交流会と相談会

家族の会が主催している相談会に毎年3回参加しています。家族同士の意見交換や、個別相談から継続支援につながることもあります。

2018年 第20回

11月23日(金・祝)

13時30分～15時30分

クロス/山崎 公民館新館、市民交流センター  
5階 研修室  
※参加費 500円、事前申し込み必須(要席)

【専門職を交えた情報交流・相談会】  
グループに分かれ、他の部室や専門職と情報交換し一緒に考えましょう。希望が見えたら要席です。

＜医師・介護職による個別相談＞  
※事前予約が必要です(要予約)

＜情報交換・相談会における役割者 予定＞  
司会者 大西健太郎 (認知症のふりこ) 1  
進行役 藤原 聡 (認知症のふりこ) 2  
相談員 藤原 聡 (認知症のふりこ) 3  
司会者 村上正 認知症介護学 認知症のふりこ 4  
進行役 藤原 聡 (認知症のふりこ) 5  
相談員 藤原 聡 (認知症のふりこ) 6  
司会者 藤原 聡 (認知症のふりこ) 7  
進行役 藤原 聡 (認知症のふりこ) 8  
相談員 藤原 聡 (認知症のふりこ) 9

認知症の人と家族のための情報交流会と相談会  
認知症の人と介護者で困っている人  
医療・介護専門家と家族が相談にのります。

## 安心声かけ運動（徘徊模擬訓練）

A地域で認知症高齢者が行方不明になったことをきっかけに、周辺地域で「安心声かけ訓練」を行いました。

同じ地域に住んでいても、「そんなことがあったことを知らなかった」「テレビでは聞くけど、この地域も他人ごとではない」等の声が聞かれました。



今回の取り組みは「行方不明者を探す」ことではなく、「実際に声をかけてみる」ことを目的に実施しました。

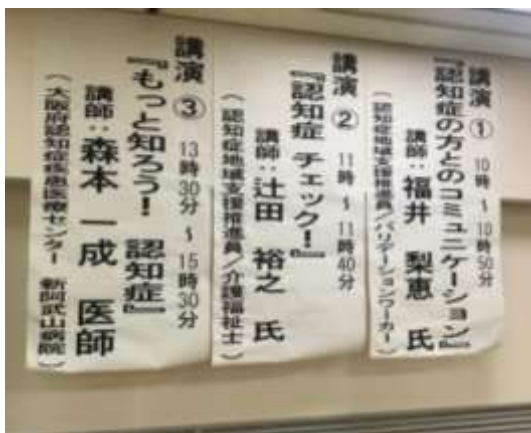


行方不明者役は、若い職員が変装して役演じるのではなく、高齢者が自然な姿で行うことで、現実味がありました。若年認知症役は「HELPカード」を使用しました。尋ねられた参加者は、丁寧に道を教えていました。

# 認知症啓発イベント

高槻市では、毎年恒例で認知症に関する啓発イベントを開催しています。内容の企画・立案は行政や認知症地域支援推進員が中心となります。時には高槻市で活躍されている大阪府認知症指導者に助言をいただきながら、毎年多くの団体から協力を得て運営をしております。

今年度はこれまでにない参加人数となり、急遽座席を増やす等の事態もありましたが、多くの市民が認知症について関心が高いことが伺えました。



## 多職種連携の会



高槻市にある総合病院で定期的に行われている「他職種連携の会」。ここで、認知症の人の意思決定支援に関する講演と、グループディスカッションのための事例提供をさせていただきました。看護師、医師、療法士等の医療職が多くご参加くださり、医療⇔介護の双方向から意思決定について考える場となりました。

## 介護従事者向け研修会

高槻市介護保険事業所協議会の認知症支援部会で「パーソン・センタード・ケア~人の“価値”~」の研修会を企画・立案・運営させていただきました。介護職の人材不足が心配される中、外部研修に出ることも難しい事業所は少なくありません。そのため、参加しやすいように近場で、無料で、興味のある学びの場を作り、認知症ケアの質の向上につながることを目に見えぬように開催しました。当日はグループワークなどを通して熱い思いを語り合いました。

